

# 街歩きヒストリア



(左) 心行寺正面写真 (右) 境内に入るとすぐにある立派な被爆ソテツ。爆心地から 1880m の場所で、案内板には、寺院内で被爆し、現在の場所に移されたことが書かれています

## 心行寺

白島九軒町

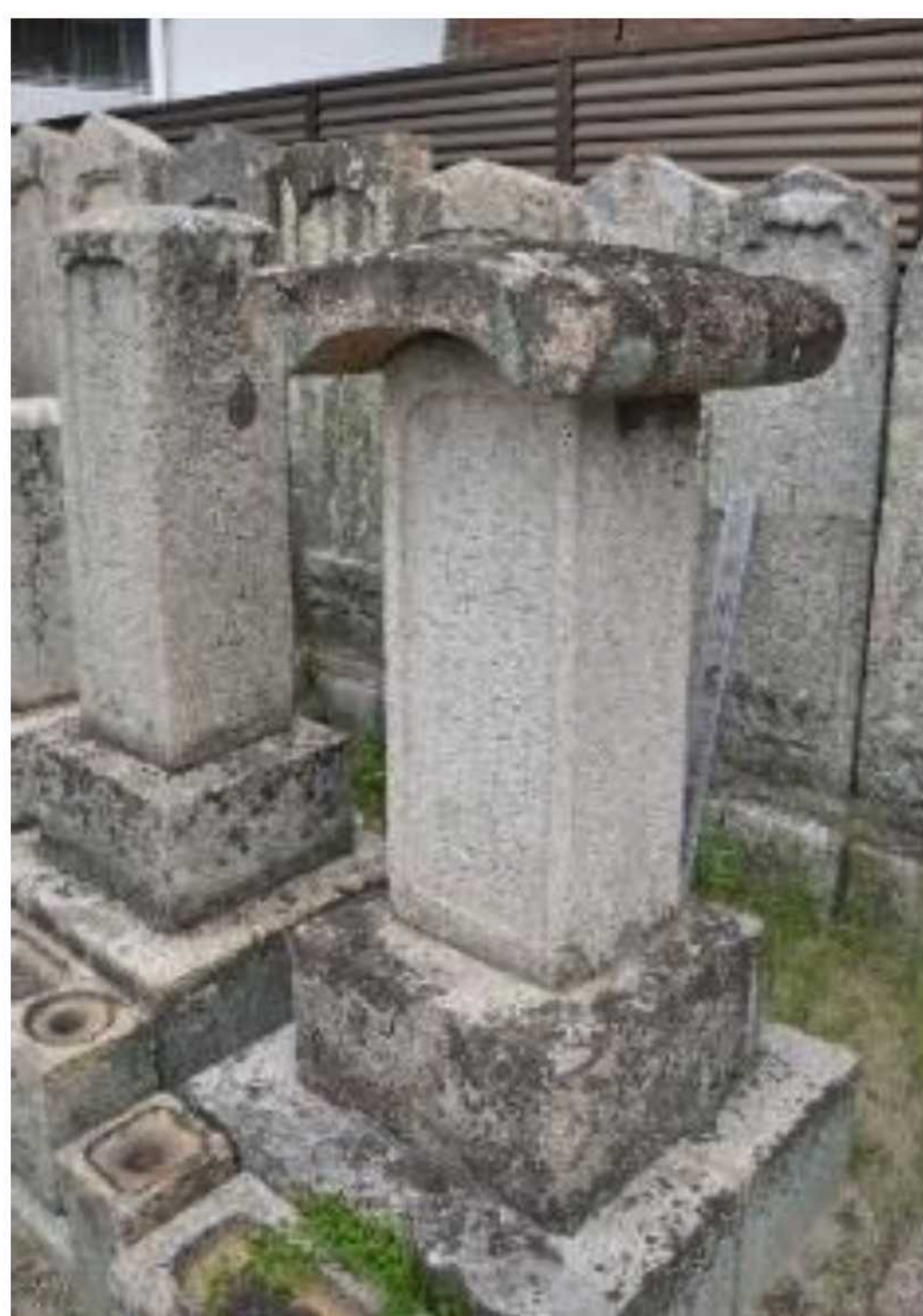
(53)

心行寺は、浄土宗の寺院です。JR 新白島駅北口から、東方面に徒歩 5 分の中区白島九軒町にあります。山号は特留山、院号は白翁院といます。

墓所に入ると、最初に赤い帽子の六地藏が出迎えてくれます。優しそうな姿に、心が安らぎました。



(上) 心行寺内にある六地藏  
(左下) 広島藩御用絵師岡岷山の墓



境内右奥側に、江戸時代中期に活躍した、広島藩御用絵師岡岷山の墓があります。岷山は、領内各地

を観察写生しました。中でも芸北山県郡都志見にある駒ヶ瀧を見物した時著した『都志見往来日記』

や風景を描いた『都志見往来諸勝図』は有名です。

心行寺の境内には、その他多くの被爆墓

中央公民館エリア(白島、基町、幟町)の街の魅力などを紹介するコラム「街歩きヒストリア」制作スタッフを随時募集しております。



石があります。戦争の爪痕を見ていると、80年近く経った今も変わらぬ世界に、人間は歴史に学ぶ知恵が大事だと感じました。

(文・写真 小川敏明さん)